

地域母子保健研修会4.

「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」日 程 表

- < 対 象 > 母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等
- < 期 間 > 令和6年9月11日(水)～9月12日(木)
- < 定 員 > 会場 50名 / Web 60名
- < 目 的 > 妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。

月日	時間	内 容	講 師	
9/11 (水)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	妊産婦との面接・ コミュニケーションスキル研修	齋藤 知見	愛育研究所研究企画部次長/ 愛育クリニック周産期メンタルヘルス科 副部長
	12:50～14:10	周産期医療現場での妊産婦支援と虐待予防の 取り組み	和田 聡子	大阪母子医療センター 看護部 母性東棟 看護師長
	14:25～15:45	安定したアタッチメントの形成を支援する 「すくすく外来」での相談支援の実際	岡林 優喜子	東京医科歯科大学病院 子どもの発達・育児支援 「すくすく外来」専任看護師
9/12 (木)	9:30～10:15	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	子ども虐待早期発見と対応、 地域と医療の機関連携、多職種連携	栗原 八千代	聖マリアンナ医科大学小児科助教
	12:50～14:10	妊娠期からの父親・母親 (両親教室の実際)	新井 陽子	群馬大学大学院保健学研究科 看護学講座 (母性看護学・助産学) 教授
	14:25～15:45	妊産婦・幼児期の切れ目のない子育て支援の 必要性 (母子保健行政の動向をふまえて)	中板 育美	武蔵野大学看護学部看護学科 教授

地域母子保健研修会4.「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」開催要領（ハイブリッド形式）

1. 目的

妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。

2. 期間

令和6年9月11日（水）～9月12日（木）

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等
会場 50名／Web 60名

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和6年7月8日（月）～7月26日（金）の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用してのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

25,300円（税込）※WEB受講生のみ資料郵送料+370円

8. 資料代

2,200円（税込）

9. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

10. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp